

彙 報

研究活動等 (2007年1月～2007年12月)

総合政策学科

帆足俊彦

1. 著書

- (1) 単著 2007年5月『大学 Semester 制に対応した会計監査論』DTP出版 ISBN978-4-86211-064-0

2. 講演

- (1) 2007年12月19日 NPO 大学コンソシウムやまなし主催、県民コミュニティカレッジ 2007 広域ベース講座(2) やまなしの活力と元気を探る講座シリーズ第4回「NPOのための会計講座」山梨学院大学生涯学習センターにて

市原 実

1. 著作

- (1) 共著『実践経営事典』実践経営学会編 桜門書房発行(6月1日刊)
- (2) 論文「風林火山効果の今年の山梨」『企業診断ニュース』12月号 中小企業診断協会発行
- (3) 新聞『長崎新聞』コラム「うず潮」連載
 - ・4月25日 長崎自慢
 - ・5月31日 長崎県歌
 - ・7月10日 長崎食祭
 - ・7月31日 長崎移住
 - ・9月2日 長崎商標
 - ・10月7日 長崎遺産
 - ・11月8日 長崎歌曲
 - ・12月11日 長崎諸島新聞『山梨日日新聞』コラム「時標」
 - ・6月23日 中心市街地の再生
- (4) 雑誌「なぜ、書店の情報発信が必要なのか?」『書店フォーラム』3月号 (株)トーハン発行

2. 講演・講義ほか

- (1) コーディネーター「ワークショップ 水資源を活用した地域づくり」山梨県森林環境部主催 1月12日
- (2) 発表「古民家を活用してのまちづくり」市川マップの会主催 2月4日
- (3) 講演「地域づくりの留意点」 葦崎商工会・「出る杭塾」主催 2月20日
- (4) コーディネーター「学生と考える元気な町・甲府」 やまなし大学コンソシウム主催 2月28日
- (5) 講演「まちづくりの新潮流」中野区中小企業診断士会主催 2月26日
- (6) 講演「私の考えるグリーンツーリズム」 やまなしグリーンツーリズム研究会主催 3月24日
- (7) 発表「県立大学の地域貢献の取組み」 山梨・I I E N主催 6月23日
- (8) 講演「B級グルメでまちづくり」 葦崎みそ汁学校主催 6月24日
- (9) コーディネーター「地域デビューで 生きがいつくり」 山梨県生涯学習推進センター主催 7月23日
- (10) 講演「あなたが輝き 私も楽し 地域もいきいき」 南アルプスボランティア・NPO 交流会主催 7月29日
- (11) 講義「商業経営論」15コマ 聖学院大学・集中講義 8月7日から9日まで
- (12) 講演「中心市街地の再生」 タウンマネジメント研究会主催 11月5日
- (13) パネリスト「健康づくりと温泉」 日本温泉地域学会主催 11月15日
- (14) 講義「環境と経済」15コマ 長崎総合科学大学・集中講義 12月19日から21日まで

3. 社会貢献

- (1) 山梨県NPOボランティア担当「NPOとの協働事業実施事業審査委員会」委員長 6月まで
- (2) 南アルプス市「みんなでまちづくり推進会議」会長 3月まで
- (3) 甲府市「中心市街地活性化計画策定委員会」委員長 11月まで
- (4) 韮崎市「韮崎市長期総合計画審議会」会長 09年3月終了予定
- (5) 韮崎市「韮崎まちなか活性化計画策定委員会」委員長 08年5月終了予定
- (6) 身延商工会「身延・全国展開支援事業推進委員会」委員長 3月まで
- (7) 小金井市商工会「駅前商店街活性化計画策定委員会」委員長 3月まで
- (8) 甲府商工会議所「甲府中心市街地活性化協議会」委員 09年5月終了予定

4. その他

- (1) 市川三郷「福金楼を守る会」代表世話人
- (2) 甲府「やまなしグリーンツーリズム研究会」アドバイザー
- (3) 甲府「山梨 産業観光研究会」顧問

黒羽 雅子

1. 論文

単著「企業勃興を牽引した冒険的銀行家—松本重太郎と岩下清周—」法政大学イノベーション・マネジメント研究センター ワーキングペーパーシリーズNo.38、(日本の企業家活動シリーズ No.47)、2007年6月26日

2. その他

講演

単独 「法政大学イノベーション・マネジメント研究センター公開講座 法政大学エクステンション・カレッジ特別セミナー 『日本の企業家史 戦前編 — 企業家の「古典」に学ぶ — 』第3回財閥の形成：岩崎弥太郎・弥之助（三菱） 2007年11月17日 海外調査

「山梨県立大学平成18年度国内外派遣研修」

に係る訪米調査旅行、2007年3月6日～3月24日（ハーバード大学ベーカー図書館、米国立公文書館等）

研究報告

単著「新プロジェクト『金融ビジネスモデルの変遷』 研究に関わる海外調査報告」

2007年10月26日、地方金融史研究会

社会活動

山梨県入札監視委員会委員長代理（2007年12月～）（委員は2005年～継続）

島袋 善弘

1. 著書

- (1) 共著『山梨学講座5 山梨の人と文化』（執筆「揺れ動く近代の山」137～184ページ）（2007年9月、山梨ふるさと文庫）

2. 報告書

- (1) 共著『山梨地域産業振興 産学官共同研究プロジェクト 公開シンポジウム報告書』（「コメント1」35～37ページ）（2007年3月、山梨学院大学 産学官共同研究プロジェクト事務局）

堤 マサエ

1. 編著書

- (1) 共編著（平成18（2007）年3月）、「農村家族研究から見えてくると現実」『むらの社会を研究する』日本村落研究学会編、農文協 pp.66-76.
- (2) 共編著（平成18（2007）年3月）、『むらの資源を研究する』日本村落研究学会編、農文協.

2. 報告書

- (1) 共著（平成18（2007）年3月）、「農業女性の働き方の変化とその要因」全国農業協同組合中央会、社団法人農山漁村女性生活活動支援協会（出産育児期農業経営サポート活動協会支援事業）、平成18年度出産育児期女性農業者活動支援事業報告書

3. その他（雑文）

- (1) 単著（平成18（2007）年2月）、「伝えよ

う、日本の伝統行事と子どものエチケット」
推薦文

- (2) 単著（平成 18（2007）年 3 月）、「変化する関心とともに」『勸学修礼 ― 地域に学び、地域を創る』ことぶき勸学院、大学院創立 20 周年記念誌、山梨県教育委員会
- (3) 単著（平成 18（2007）年 11 月）、「多様な分析視点と豊かな発想で」『分権時代、地域の決断』財団法人山梨総合研究所 74-75.

4. 講演他

- (1) 変わりつつある家族とワーク・ライフ・バランス企業へ（平成 19（2007）年 5 月）講演、JPU 南関東第 5 回男女共同参画委員会主催、石和温泉
- (2) 男女が共に長く勤められるには ― ワーク・ライフ・バランスのための個人の生き方（平成 19（2007）年 6 月）、講演、JPU 神奈川男女共同参画委員会主催、ワークピア横浜
- (3) 自然圏・農村における女性の快適な暮らし（平成 19（2007）年 9 月）、プレゼン・講演、国土交通省 関東地方整備局 第 3 回首都圏広域地方計画有識者懇談会 KKR ホテル東京

大西 康雄

1. 教科書

- (1)（共著）『学びの基礎を探る』2007.3 山梨県立大学基礎演習研究会
- (2)（共著）『考えるための情報処理入門 2007』2007.4 山梨県立大学情報教育担当

熊谷 隆一

1. その他

- (1) 評論（単著）
「元気な街へ『あるもの探し』」（山梨日々新聞「時標」欄、8 月 18 日掲載）
- (2) 評論（単著）
「学生によるまちづくり機関 よつびし総研」（甲府商工会議所だより「KOFU cci」8 月号、No.622、8 月 10 日発行、p.3）
- (3) 評論（単著）

「よつびし総研プロジェクト」（地域研究交流センター「ニューズレター」Vol.5、10 月 1 日発行、p.3）

- (4) 研究報告
「よつびし総研（四菱まちづくり総合研究室）プロジェクトの概要と課題」
（株）神奈川県地方自治研究センター主催「神奈川まちづくり研究会」（12 月 7 日）
- (5) 研究報告
「学生参画による甲府市中心街活性化事業（よつびし総研プロジェクト）」
地域研究交流センター主催「水曜フォーラム」（10 月 24 日）
- (6) ポスターセッション
「よつびし総研プロジェクト：学生主体のまちづくり―甲府市における実践的事例―」
第 24 回全国自治体政策研究交流会議（8 月 24 日・舞鶴市総合文化会館）
第 21 回自治体学会・京都舞鶴大会（8 月 25 日・舞鶴市商工観光センター）
- (7) 社会的活動
山梨県職員研修「これからの自治体職員 ― 対策法務から政策法務へ ―」講師（2007 年 9 月 28 日）
- (8) 社会的活動
山梨県職員研修「政策法務 2（基礎コース）」講師（11 月 19 日、30 日）
- (9) 社会的活動
大学コンソーシアムやまなし主催「学生と考える元気な街・甲府」ワークショップ
「ひとの集まる場づくり事業」（グループ 3）コーディネーター（2 月 28 日）
- (10) 社会的活動
「四菱まちづくり総合研究室」設立準備会・教員顧問（2 月 19 日～4 月 13 日）
「四菱まちづくり総合研究室」教員顧問団幹事（4 月 14 日～）
・甲府商工会議所とよつびし総研支援協定を締結（2007 年 4 月 1 日～2008 年 3 月 31 日）
・コープやまなし 2007 年度市民活動助成

金「特別枠・50万円コース」授与(5月1日)

- (1) 社会的活動
社会人の学び直しニーズ対応教育推進事業
山梨県立大学ワーキング・グループ・メンバー(9月19日～)

波木井 昇

1. 著書

- (1) 共著(2007年3月)「国際商取引事典」(中央経済社)

2. 報告書

- (1) 共著(2007年3月)「外国人労働者と日本語教育 その2」『山梨県立大学地域研究交流センター2006年度研究報告書』山梨県立大学地域研究交流センター
(2) 共著(2007年3月)「少子高齢化時代の地域ネットワーク：多参画社会の構築と人材養成Ⅱ」『山梨県立大学地域研究交流センター2006年度研究報告書』山梨県立大学地域研究交流センター

3. 雑誌その他

- (1) 単独「期待される産業界への情報提供」山梨総合研究所創立10周年記念誌『分権時代、地域の決断 甲斐の光・音・水にきく』(財)山梨総合研究所 2007年11月発行 pp.106

4. 研究会講演

- (1) 単独(2007年11月)「韓国の経済産業動向について～アジアフォーラム21現地調査報告～」(財)山梨総合研究所「アジアフォーラム21」研究会

5. その他(社会的活動)

- (1) (財)山梨総合研究所「アジアフォーラム21」研究会コーディネーター(7回開催)
(2) 山梨県消防力強化検討委員会委員(委員長)(2007年9月～)
(3) 山梨県市町村合併推進審議会委員及び専門委員(2007年9月～)
(4) (財)山梨県国際交流協会評議員(2006年11月～)

平田 忠輔

1. 研究ノート

単著(2007年3月)「グローバル化と民主化について」(5)、山梨県立大学国際政策学部紀要『山梨国際研究』第2号

箕浦 一哉

1. 国際学会発表

- (1) 単独発表(2007年8月) 'Social norms concerning local soundscape: A case of an area of the textile industry in Japan', The 36th International Congress and Exhibition on Noise Control Engineering (inter-noise 2007), Istanbul, Turkey.

2. 国内学会発表

- (1) 単独発表(2007年9月)「騒音を受容する地域文化－京都市の織物産業地域における事例調査」日本騒音制御工学会平成19年秋季研究発表会、中央大学。

3. その他

- (1) シンポジウムパネリスト(2007年3月)「五感で感じる秩父路風景づくりシンポジウム」、秩父路魅力アッププロジェクトチーム、於秩父神社。
(2) 講演(2007年5月)「環境に配慮した消費者になるために～グリーン・コンシューマーという考え方～」、南アルプス市女性団体連絡協議会総会、於南アルプス市・櫛形生涯学習センターあやめホール。
(3) ワークショップ講師(2007年8月～12月)「みんなで・話す・考える・取り組む・環境ワークショップ」(全5回)、主催・南アルプス市女性団体連絡協議会、於南アルプス市役所。

国際コミュニケーション学科

久保田文次

1. 論文

- (1) 2007年〔年月表記無し〕「孫文・梅屋庄吉和印度革命家之間的交流」『紀念孫中山先生誕辰140周年學術討論會論文集 上』
- (2) 2007年7月「宇都宮太郎と中国革命をめぐる人脈；孫文・黃興・大陸浪人・フェードリー」(宇都宮太郎關係資料研究会編『日本陸軍とアジア政策；陸軍大将宇都宮太郎日記 3』岩波書店)

2. 史料

- (1) 2006年9月 共編『辛亥革命史資料新編 6：国家清史編纂委員會・文献叢編』(章開沅主編、羅福惠・加藤実共編 湖北人民出版社)

3. 国際学会

- (1) 2007年11月3日・4日 日中關係史研究会主催、トヨタ財団等協賛『清末中華民国初期の日中關係史；協調と対立の時代 1840～1931年』 実行委員ならびに部会座長 於東京大学駒場キャンパス

4. その他

- (1) 2007年2月25日 取材協力「世界から見たニッポン 大正編：幻に終わったアジア連帯・孫文とボース」(NHK 衛星放送第一、8月15日再放送)
- (2) 2007年9月7日～9月23日 展示協力 孫中山記念会主催「日本と孫文：日中の心の架け橋」 於兵庫県立美術館(神戸市)
- (3) 2007年10月1日 取材協力「歴史は生きている：東アジアの150年 第4章辛亥革命と民衆運動」(『朝日新聞(東京)』)

千森幹子

1. 著書

- (1) 共著(2007年6月)「トムは真夜中の庭で」「僕はお城の王様だ」『20世紀女性文学を学ぶ人のために』京都：世界思想社、pp.218-219、pp.248-249

- (2) 共著(2007年6月)「大正日本の『ガリヴァー旅行記』図像——岡本帰一と初山滋」『図説児童文学翻訳大事典』第4巻「翻訳児童文学研究」東京；大空社 ナダ出版センター、pp.98-120

- (3) 共著(2007年9月) 'Tove Jansson's Alice Illustrations.' *Tove Jansson Rediscovered*. Newcastle: Cambridge Scholars Publishing, pp. 146-165.

2. 学術論文

- (1) 単著(2007年12月)「初期『不思議の国のアリス』翻訳に見る諸相(II)——ジェンダーおよび少女の視点を中心として——」『比較文化研究』第79号、pp.1-14.

3. 国際学会発表

- (1) 単独発表(2007年3月) 'Tove Jansson's Alice Illustrations,' Tove Jansson Conference, University of Oxford, Oxford.

4. 講演

- (1) 単独発表(2007年12月16日)「『不思議の国のアリス』と山梨」「やまなし地域女性史研究プロジェクト」連続講座・ピュア総合「女性史講座」

5. 報告

- (1) 単著(2007年3-4月) 'Tove Jansson Conference' 日本ルイス・キャロル協会発行『The Looking-Glass Letter』第94号、pp.4-5.
- (2) 単著(2007年3月-4月)「成田山仏教図書館と明治アリス翻訳」日本ルイス・キャロル協会発行『The Looking-Glass Letter』第94号、p.6.
- (3) 単著(2007年5月-6)「Ivor Wyanne Jones と The Lewis Carroll Society」日本ルイス・キャロル協会発行『The Looking-Glass Letter』第95号、p.4.

張 英

1. 論文

- (1) 単著『AP 中文 5-C 目標與師資培訓』《對美漢語教學論文集》(中國) 外語教學與研究出版社 2007.7
- (2) 単著『對外漢語文化教學及研究綜述』《漢語研究與應用》第五輯、中國社會科學出版社 2007.9

2. 教科書補助材料編輯

- (1) 『唐装與華服』、北京大學對外漢語教育學院。
- (2) 『生旦淨末醜』、北京大學對外漢語教育學院。

3. 講演

『對外漢語文化教學及其研究』、2007 年 1 月 5 日、北京大學俄文樓。

4. 學會參加

- (1) 南京“首屆對美漢語教學暨第六屆國際漢語教學研討會”、2007 年 8 月 3 日－5 日。
- (2) 沖縄“日本中國語學會第 57 屆全國大會”、2007 年 10 月 27 日－28 日。

吉川 豊子

1. 著書

共著：阿木津英、岩淵宏子、尾形明子、渡辺澄子との共著

『文学者の手紙第 5 巻 日本近代文学館資料叢書(第 II 期)』(2007 年 9 月、博文館新社刊) 第五章「心の花」をめぐる人々 P.183～P.235、「解説」P.304～312
佐佐木信綱宛大塚楠緒子書簡、佐佐木信綱・雪子宛片山廣子書簡の翻刻、脚注、解説

2. 口頭発表

2007 年 11 月 17 日

日本近代文学館「文学者を肉筆で読む」平成 19 年度第 7 回講座「『森の女』から松村みね子へ——片山廣子」

3. その他

- 1) エッセイ「山鳩」
「山梨県立文学館館報」第 68 号 2007 年 3 月
- 2) 「夏目漱石 生誕 140 年」
「新婦人しんぶん」2007 年 3 月 29 日

安藤 淑子

1. 論文

- (1) 「大学の地域貢献における学生ボランティア活動の評価と位置づけ」『山梨国際研究 山梨県立大学国際政策学部紀要』第 2 号 山梨県立大学国際政策学部 pp.7-16
(2007.3 単著)

- (2) 「就学期外国籍児童に対する日本語文字・語彙教材開発のための語彙調査」平成 19 年度日本語教育学会全国大会(春期) 予稿集
(2007.5 共著)

2. 学会発表等

- (1) 「就学期外国籍児童に対する日本語文字・語彙教材開発のための語彙調査」(共同) 平成 19 年度日本語教育学会全国大会
(2007.5)

- (2) 「児童生徒のための日本語文字・語彙教材」(単独) 平成 19 年度文化庁日本語教育大会
(2007.8)

- (3) 「公共交通機関が活用できない地域在住就労者に対する遠隔日本語教育の試み ～大学・企業間連携プロジェクト」(単独) 平成 19 年度日本語教育学会研究集会 (2007.11)

3. その他

- (1) 文化庁地域日本語教育支援事業(教材作成) 事業完了報告書* 平成 18 年度文化庁地域日本語教育支援委嘱事業・教材開発プロジェクト(代表 安藤淑子) 安藤淑子・南アルプス市
- (2) 「外国人労働者と日本語教育 その 2」* 平成 18 年度山梨県立大学地域研究交流センター研究プロジェクト(代表 波木井昇) 『山梨県立大学地域研究交流センター平成 18 年度報告書』山梨県立大学地域研究交流センター 波木井昇、安藤淑子、八代一浩、浜崎紘一
- (3) 教育改善・開発部会平成 18 年度報告書 『山梨県立大学地域研究交流センター平成 18 年度報告書』山梨県立大学地域研究交流センター 安藤淑子、伊藤ゆかり、牛田貴子、斉藤秀子、堀井啓幸、箕浦一哉

伊藤ゆかり

1. 論文

- (1) 単著 (2007年3月)「ケネディ劇における旅行者とツーリスト」 山梨県立大学国際政策学部紀要『山梨国際研究』第2号、pp.17-24

高野美千代

1. 論文

- (1) 単著 (2007年3月)「イングランドの文化再構築を目指して ～ジョン・イーヴリンの“A Character of England”が意味するもの～」 国際政策学部紀要『山梨国際研究』第2号、pp.25-34

2. 報告書

- (1) 単著「王政復古期散文からみる17世紀イギリスの社会変化と文学の関係についての研究」 2004～2005年度科学研究費補助金研究成果報告書
- (2) 共著 (山下広司、伊藤ゆかり、高野美千代)「山梨県立大学国際政策学部英語教育研究会平成18年度研究活動報告書」

戸田 徹子

1. 論文

- (1) 単著 (2007年3月)「マーガレット・バラの語る幕末日本」 山梨県立大学国際政策学部紀要、第2号、pp.35-48

名和 敏光

1. 翻 刻

- (1) 単著「翻刻『史記彫題』〔八〕」 山梨県立大学紀要2号 (2007年3月発行予定) 35-70頁

2. 学術交流 (海外)

- (1) 2007年8月30日：中国ハルビン市黒竜江大学訪問。黒竜江大学国際文化教育学院留学生事務室 尚波先生・周婉童女史と留学・中国語教育などに関して学術交流。
- (2) 2007年9月2日：中国長春市吉林大学訪問。呉振武教授 (校長助理・研究生員常務副

院長)・李守奎教授 (文学院博士導師)・崎川隆氏 (古籍研究所博士生) と学術交流。

- (3) 2007年9月7～9日：中国北京市北京大学訪問。北京大学留学生事務室・对外漢語教育学院を訪問。劉新芝研究員、王順洪副教授、李大遂教授、劉徳聯副教授、劉元満副教授、辛平副教授と交流。

平野和彦

1. 著 書

共著『中国語ブリッジをわたろう』 駿河台出版社・2007年4月

共著『感受中国』 駿河台出版社・2007年4月

2. 論 文

単著「康有為の『論語』解釈—『論語注』の視点をめぐる若干の考察—」『山梨国際研究』(山梨県立大学国際政策学部紀要) 第2号・2007年3月

単著「何治法的詩書畫篆刻—關於東方藝術的發展和走向未來的若干問題—」国立台湾芸術大学『書畫藝術學刊』第3期 p29～50・2007年12月

3. エキシビション

2007 国立台湾芸術大学書畫芸術学系『書法篆刻觀摩國際交流展』出品

- ・軸装墨書書法作品一点「隸書自詠詩一首」(2007年10月・於国立台湾芸術大学)

4. 平野和彦個展 (会期 2007年11月2日～11月7日・於ぎゃらりーロア)

テーマ — 風景画と色彩の複合 —

- ・額装宣紙に墨彩・顔彩・アクリル風景画七点
- ・額装宣紙に顔彩・アクリル風景画三点
- ・額装ケント紙に顔彩・パステル風景画一点
- ・額装ケント紙にデッサン三点
- ・額装宣紙に墨書書法作品三点

前澤 哲爾

1. 書籍・雑誌・報告書

- (1) 文化庁映画週間公式記録報告書「第4回文化庁・全国フィルムコミッション・コンベンション」文化庁07年3月発行 105p～157p
- (2) 「地域の都市再開発と連携した望ましい撮影環境の調査研究」報告書（キネマ旬報映画総合研究所3月31日発行）21p～43p
- (3) 「なるほど知図 Book 日本のひみつ」（昭文社4月発行）16p～23p（取材掲載）
- (4) 「地域創造レター」10月号（財団法人地域創造9月25日発行）12p（取材掲載）
- (5) 「日刊帝国ニュース」9月26日号（帝国データバンク発行）6p～7p（取材掲載）
- (6) 「フィルムコミッション・ガイド」（長島一由著 WAVE出版10月31日発行）210p～243p（インタビュー掲載）
- (7) 「石垣」11月号（日本商工会議所11月発行）14p～29p（インタビュー掲載）
- (8) 「第17回テレビ山梨サイエンス振興基金研究報告書」67p～70p
- (9) 「読売ウイークリー」12月30日号（読売新聞発行）98p～99p（取材掲載）

2. 新聞原稿執筆

- (1) 山梨日日新聞「展望台」（日曜日・経済面）
 - 1月14日「夕張から何を学ぶか」
 - 2月18日「もう一つの紫禁城」
 - 3月25日「『大学コンソ』が動き出した」
 - 4月22日「健闘する中南米映画」
 - 5月27日「世界に誇る日本の温泉」
 - 7月1日「目的観光と結果観光」
 - 8月5日「日本の地震は天災か」
 - 10月14日「広がるアジアネットワーク」
 - 11月25日「国際観光人材養成が急務」
 - 12月21日「甲府市中心市街地活性化計画」
- (2) 朝日新聞「やまなしに想う」（土曜日・山梨版）
 - 1月13日「2007年問題 移住者増 変化の予感」
 - 2月10日「日本に誇るコミュニティ文化『無尽』」

3月10日「県出身の映画人 才能の系譜今も続く」

4月21日「映画スタジオ誘致 世界標準の施設とは」

「裸眼複眼」（土曜日・山梨版）

6月9日「『殞（もがり）の森』と『大日本人』 映画の世界は二通り」

8月4日「日本映画テレビ局主導への警鐘 世界で通用しない作品」

9月1日「国際化進む映画事情 旧東欧 自国文化醸成も視野」

11月3日「映画祭の意味と楽しみ方 地域素材どう映像に」

12月8日「映画と観光 可能性秘めるロケ地」

(3) 上毛新聞「オピニオン21 視点」

1月6日「海外から見た日本 優れた文化に誇りを」

3月7日「テレビの公共性 視聴率優先の番組内容」

5月6日「地域プロデューサー 実践通し人材を育成」

6月25日「FC再考 地域に効果の還元を」

8月27日「職人文化 日本の技術力を発信」

10月16日「日本の水 消費の構造変えよう」

3. 地域プロジェクトの実施

(1) 「桜座で車座」（2月23日ゲスト堀田泰寛氏、3月31日ゲスト寺脇研氏） 2回実施

(2) 「やまなし・ディスカバラー・プロジェクト」（05年11月～）

07年は、3月昭和町、5月甲州市、丹波山村、小菅村、8月増穂町、鰻沢町、市川三郷町、身延町、12月甲府市でフィールド調査し、「富士の国やまなしフィルムコミッション」に情報提供。3月に「YDPハンドブック」作成・配布。

(3) 「地域プロデューサー養成講座」（07年6月9日～10日忍野村、6月23日～24日山梨市、9月29日～30日増穂町） 3回開催

(4) 「やまなし映画祭」提携企画として、10

月 27 日「映画検定模擬クイズ」、11 月 3 日
～ 4 日「24 時間映画祭@山梨」を実施。

- (5) 「インバウンド観光教育プログラム」(文
部科学省「学び直しニーズ」採択事業)
プログラム策定及び 11 月 22 日「開講式・
講義」、12 月 15 日「公開講座」講師。

4. その他の活動

- (1) 全国フィルム・コミッション連絡協議会
専務理事、事務局長、企画委員長 (03 年 6
月～)
- (2) 政策学校 N P O 「一新塾」理事・講師 (02
年 10 月～)
- (3) 「アジア・フィルムコミッション・ネット
ワーク」アドバイザー (04 年 10 月～)
- (4) 「アースビジョン・地球環境映像祭」審査
委員長 (06 年 8 月～)
- (5) 群馬県「ぐんまフィルムコミッション連絡
会議」議長 (06 年 8 月～)
- (6) 山梨県「富士の国やまなしフィルムコミッ
ション」アドバイザー (05 年 6 月～)
- (7) 台東区「東京ダウタウン・アートサポー
ト懇談会」副座長 (07 年 4 月～)
- (8) 国際 N G O 「シャプラニール=市民による
海外協力の会」評議員 (05 年 4 月～)
- (9) 文化庁「国内外からのロケーション誘致に
鑑みた撮影環境の調査研究委員会」委員長
(06 年 12 月～07 年 3 月)
- (10) 山梨県「新県立図書館整備検討委員会」委
員 (07 年 5 月～08 年 3 月)
- (11) 文化庁映画週間「第 5 回文化庁・全国フィ
ルムコミッション・コンベンション」プロデュー
サー (07 年 10 月)
- (12) 各地で講演活動 (山梨県内開催以外)
 - 1 月 北九州市「映像人材シンポジウム」コー
ディネーター及び講演
 - 3 月 金沢市「ロケ写真コンテスト」審査副
委員長及び講演
 - 6 月 足利市「フィルムコミッションの歴史
と役目」基調講演
 - 7 月 柏崎市「文化村シンポジウム 映像製
作と地域の関わり方」基調講演

8 月 津市「三重県第 1 回フィルムコミッシ
ョン研修会」講師

9 月 東京都「全国コミュニティシネマ会議
2007」パネリスト

9 月 下関市「地域再生実践塾 映像文化に
よるまちづくり」主任講師

10 月 東京国際映画祭「J-Pitch Seminar
“The Structure of Japanese Film
Industry”」Presenter

12 月 高崎市「日本の撮影環境の国際標準
化」講演

八代一浩

1. 学位論文 (工学博士)

「地域 IX の構築とその応用に関する研究」山
梨大学大学院博士課程環境社会創生工学専攻、
2007 年 9 月

2. 学術論文

(1) 「大学インターネット接続システムにおけ
る地域 IX を用いたサーバアクセス手法とそ
の評価」、八代一浩、樋地正浩、菊地豊、鈴木
嘉彦、林英輔：情報処理学会論文誌 Vol.48、
No.3、pp.988-996、2007 年 3 月

(2) 「地域ネットワークにおけるサーバ負荷を
考慮したサーバ選択システムの構築」、水越
一貴、羽田友和、林本雅之、八代一浩、安藤
英俊：情報処理学会論文誌 Vol.48、No.4、
pp.1011-1650、2007 年 4 月

3. 著 書

(1) 「UNIX MAGAZINE Classic」、再収録
(八代一浩、菊池豊)：アスキー出版、ISBN
978-4-7561-5008-0、2007 年 10 月

4. 研究会報告

(1) 『花火中継における打ち上げ状況を考慮し
た動的 Web 表示システム』、平賀正基、水
越一貴、中井真悟、八代一浩、安藤英俊：情
報処理学会分散システム/インターネット運
用技術研究報告 2007-DSM-45、pp.55-60、
2007 年 5 月

(2) 「山梨県情報ハイウェイの現状と今後の展
望」、深澤昌志、羽田友和、八代一浩：情報

処理学会分散システム/インターネット運用
技術研究報告 2007-DSM-47、pp.1-6、2007
年9月

- (3) 「ストリーミング方法内容に連動した
Web ページ更新システム」、水越一貴、平賀
正基、中井真悟、八代一浩、安藤英俊、ITRC
21、(2007.5.30)

5. 講演

- (1) シンポジウムパネラ「山梨地域情報化シン
ポジウム」、山梨地域情報ネットワーク相互
接続機構、ベルクラシック山梨、2007年
2月16日

6. 賞

- (1) 2007年1月 利用促進賞(地域貢献優秀
賞) 山梨県立大学(地域間相互接続実験プロ
ジェクトⅡ)
- (2) 2007年1月 利用促進賞(地域貢献優秀
賞) 山梨県立大学(工業系高等学校における
IPv6を用いたユビキタス社会実験研究)

吉田 均

1. 著作

- (1) そのほか
- 1) 共著、2007年、「6.2.3 フェアトレード
カフェ・桜座」、特定非営利活動法人大学
コンソーシアムやまなし、『単位互換によ
る学生の大学間移動を起点としたまちづく
り事業化方策検討 調査報告書(「平成18
年度全国都市再生モデル調査」内閣官房都
市再生本部事業)』(2007年3月)
- 2) 単独、2007年、「国際派キャリアデザ
インフォーラム 2007 in 山梨」、『山梨県
立大学地域研究交流センターニューズレ
ター』、2007年10月1日(第5号)
- 3) 単独、2007年、「山梨の国際観光政策
の可能性」、『分権時代、地域の決断 甲斐
の光・音・水にきく』、2007年11月
- 4) 単独、2007年、「時標 外国人観光客に
満足度を」、『山梨日日新聞』、9月22日
- 5) 単独、2007年、「第3分科会、帰国隊
員の日本での新たな可能性を考える」、『第

16回開発教育全国集会 in 山梨 報告書』
2007年11月

2. 発表・講演

- (1) 単独、「県の多文化共生指針とパブリッ
クコメントについて」、『「NPO多文化共生
フォーラム」報告会及びパブリックコメント
学習会』、やまなしインターナショナルネッ
トワーク(2007年1月23日)
- (2) 単独、「山梨県における国際観光政策の可
可能性」、『平成18年度経営者・管理者セミナー
共販研修会』、山梨県生コンクリート工業
組合(2007年1月26日)
- (3) 共同、『学生と考える元気な街・甲府 ワ
ークショップ』、大学コンソーシアムやまなし
(2007年2月28日)。*ワークショップ・
グループ1のコーディネーター。
- (4) 単独、「甲府商工会議所を通じた国際観光
の展開——対中戦略の再考による新ビジネス
の可能性——」、『平成相生会』、甲府商工会議
所(2007年3月15日)
- (5) 単独、「甲府商工会議所を通じた国際観光
の展開——対中戦略の再考による新ビジネス
の可能性——」、『理財部会』、甲府商工会議所
(2007年3月20日)
- (6) 単独、「地域における国際交流の可能性」
『市川三郷町国際交流協会基調講演会』、市川
三郷町国際交流協会(2007年5月31日)
- (7) 単独、「多文化共生におけるNPOの可能
性」、『やまなしインターナショナルネットワ
ーク総会』、山梨県国際交流協会(2007年6
月16日)
- (8) 単独、「国際観光に向けての役割と可能性」
『第1回甲府商工会議所観光政策研究会』、甲
府商工会議所(2007年6月28日)
- (9) 共同(吉田均、山田綾、長田まどか、渡辺
佑奈、内藤博貴、猿田宏司、平川太郎、望月
勇佑)、「第16回開発教育全国集会 in 山梨、
第3分科会：帰国隊員の日本での新たな可能
性を考える」、協力隊を育てる会、山梨県青
年海外協力隊を育てる会(2007年8月19
日)

- (10) 単独、「やまなしの多文化共生社会のデザイン」、「生涯学習 信頼できる日本人・信頼できる外国人：両者のより良き関係を目指して」、エフエム甲府（2007年8月21日）
- (11) 単独、「山梨県の多文化共生政策の現状と課題」『平成19年度甲府市女性市民会議 OG 会 9月定例会』、甲府市女性市民会議 OG 会（2007年9月26日）
3. 社会貢献
- (1) JICA 山梨県地域国際協力サポーター
 委嘱団体：独立行政法人国際協力機構広尾センター
 期間：平成19年4月1日～平成20年3月31日
- (2) 上越市国際化推進アドバイザー
 主催：上越。
 期間：平成19年4月1日～平成20年3月31日
- (3) 山梨コミュニティービジネスモデル事業起業支援補助金審査会審査員
 委嘱団体：山梨県
 期間：平成19年6月5日～7月7日
- (4) 甲府商工会議所観光政策研究会委員
 委嘱団体：甲府商工会議所
 期間：平成19年6月～平成20年3月
- (5) 「社会人学び直しニーズ対応教育推進事業インバウンド観光教育プログラム検討委員会（文部科学省委託事業）」委員
 委嘱団体：大学コンソーシアムやまなし
 期間：平成19年9月13日～平成22年3月31日
- (6) 「国際交流による長期滞在型観光モデル調査」（内閣官房都市再生本部よりの受託調査）
 委嘱団体：財団法人キープ協会
 期間：2007年10月1日～2008年3月31日